

B型肝炎ウイルス又はC型肝炎ウイルス感染に起因する
**青森県肝炎総合対策(案)に
よせられた意見について**

● 第2回青森県肝炎対策協議会での意見及びパブリックコメントに提出された意見 - 1

No.	項目	意見	反映	総合対策への反映方法	総合対策関連部分
1	目標値、指標(死亡率及び罹患率)の具体的数値等について	①肝硬変及び肝がんの死亡率は指標として成り立つが、ウイルス肝炎は外してもいいのではないか。	しない	①ウイルス性肝炎対策について判断するには、どれもデータが不足しているため、ウイルス肝炎死亡率も盛り込みました。 (ウイルス性肝炎、肝硬変、肝がん) ・現状値:ウイルス性肝炎 3.1(H28) 肝硬変 8.0(H28) 肝がん(粗) 28.0(H28) 肝がん(年齢調整) 6.9(H28) ・目標:減	2青森県における現状 総合対策第1
		②青森県のがん登録は精度の高いものとなっているため、罹患率も指標としていれるべきではないか。	する	②肝がん罹患率も指標に盛り込みました。 ・現状値:16.0(H25) ・目標値:減	2青森県における現状 総合対策第1
		【パブリックコメント提出意見】 ③具体的な数値目標を設定してほしい。(死亡率の減ではなく、全国平均以下を目指す等)	しない	③国の「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」においても、 <u>肝硬変・肝がん患者の移行者の減</u> が目標とされており、本県においても国の指針を参考に設定しています。死亡率については、他県と比較するものではないため、総合対策には盛り込みませんでした。	総合対策第1
2	肝炎ウイルス検査受検者の数値目標設定について	【パブリックコメント提出意見】 肝炎ウイルス検査は、全ての対策の出発点になる。究極的には全ての県民が1回は必ず肝炎検査を受けているということが目指されなければならないと考えるため、具体的な数値目標が望まれると考える。	しない (一部参考指標とします)	肝炎ウイルス検査は、実施主体が様々であることや、医療機関で保険診療で行った検査結果が行政に報告される仕組みがないために、正確な数値を把握することができません。 よって、総合対策には反映しませんが、市町村に対し検診台帳整備について依頼していることから、市町村台帳で把握できる検査率を今後定期的に把握していきます。	総合対策第1 総合対策第3

● 第2回青森県肝炎対策協議会での意見及びパブリックコメントに提出された意見ー2

No.	項目	意見	反映	総合対策への反映方法	総合対策関連部分
3	検査の陽性者フォローアップについての数値目標設定について	【パブリックコメント提出意見】 検査陽性であると判明した場合、確実に適切な治療を受けることこそが重要で、治療をしてこそ受検勧奨の本来の役割が全うされる。フォローアップについても具体的数値目標設定をしてほしい	する	ご意見を踏まえ、肝炎フォローアップ実施体制整備済市町村割合を指標に盛り込みました。 (フォローアップ実施体制整備済市町村割合) ・現状値:67.5%(27市町村) ・目標値:100%(40市町村)	総合対策第1 総合対策第3
4	肝炎医療コーディネーターの設置	①拠点病院・専門医療機関に設置することで納得しているが、他県の状況をみると、多数の病院職員や市町村を肝炎医療コーディネーターとして設置している県が多く、将来的に青森県も広く養成する必要があるのではないか。	する	①まずは、拠点病院・専門医療機関に設置し、肝炎ウイルス陽性者が適切な医療及び適切な助成制度が活用できるようにするところから始めることとし、広く養成するために今後検討していくと明記しました。	総合対策第5
		②健診の問診時に様々悩みを打ち明けられる住民の方が多い。拠点病院・専門医療機関でなく肝炎の治療を実施している医療機関にも設置してはどうか。	する	②将来的に、他の医療機関に設置することについて検討すると総合対策5に明記しました。	総合対策第5
5	その他目標設定に関して	【パブリックコメント提出意見】 肝疾患コーディネーターの配置目標や、かかりつけ医に対する研修回数等現状を踏まえて数値目標を設定してほしい	一部反映	肝炎医療コーディネーター配置拠点病院・専門医療機関割合を指標に盛り込みました。 (肝炎医療コーディネーター配置医療機関割合) ・現状値:— ・目標値:100% 研修回数は目標に設定しませんが、県及び拠点病院は協力して、医療機関等を対象とした研修会を年1回開催し肝炎対策の充実に努めていきます。	総合対策第1 総合対策第4 総合対策第5

● 第2回青森県肝炎対策協議会での意見及びパブリックコメントに提出された意見ー3

No.	項目	意見	反映	総合対策への反映方法	総合対策関連部分
6	毎年の計画進捗状況に対する評価	【パブリックコメント提出意見】 肝炎対策改善のためには、毎年の年間の取組みを数値とともに振り返り次年度の対策を考えていくことが不可欠。各年度の評価実施を明記してほしい。	する	毎年度年間の取組み等を肝炎対策協議会に報告しておりますが総合対策1のほか総合対策第7に、「定期的に報告及び評価を行う」と明記しました。	総合対策第1 総合対策第7
7	その他【質問】	【パブリックコメント提出意見】 肝炎医療コーディネーターは何人くらい設置する予定か。 患者会等の参加は考えているか コーディネーターの条件は？	しない	単なる質問のため総合対策へは反映させませんでした。	総合対策第5